# 令和８年度富山県高等学校秋季大会バレーボール競技
## 第７９回全日本バレーボール高等学校選手権大会富山県予選会
## 実　施　要　項

富山県高等学校体育連盟
バレーボール専門部
部長　　藤　田　和　彦

主　　催　　富山県高等学校体育連盟　富山県バレーボール協会
　　富山テレビ放送　産経新聞社　サンケイスポーツ
共　　催　　富山県教育委員会　（公財）富山県スポーツ協会
後　　援　　富山市教育委員会　富山市バレーボール協会
　　砺波市教育委員会　砺波市バレーボール協会
主　　管　　富山県高体連バレーボール専門部

１．期　　日　　令和８年９月５日（土）・６日（日）・１１月３日（祝）・２１日（土）

２．会　　場　　９月　５日　男女　県西部体育センター
　　６日　男子　KAWADA アリーナ福野　女子　県西部体育センター
　　１１月　３日　男女　県総合体育センター　　準々決勝・準決勝
　　２１日　男女　県総合体育センター　　決勝

３．競技規則　　令和８年度（公財）日本バレーボール協会６人制規則による。

４．競技方法　　トーナメント方式・３セットマッチとする。決勝戦のみ５セットマッチとする。

５．参加資格　　⑴富山県高等学校総合体育大会開催基準要項に準ずる。
⑵選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
⑶選手は令和８年度富山県高体連に加盟している生徒で令和８年度(公財)日本バレーボール協会・富山県バレーボール協会に有効に登録され、大会参加資格を得たものに限る。
⑷選手の年齢は、平成 19 年４月２日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技３回までとし、同学年での出場は１回限りとする。
⑸チーム編成においては、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
⑹転校後の参加資格は、全国高校総体開催基準に準ずる。（外国人留学生もこれに準じる）
⑺選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

６．参加制限　　⑴ チームは、監督・コーチ・マネージャー各１名、選手 14 名以内とする。但し選手登録は 18 名以内で試合ごとに 14 名の選手名を提出する。
⑵ 監督は校長及び学校長が認めた専任教職員（教頭・教諭・助手・常勤講師・非常勤講師）とする。また、校長から委嘱された部活動指導員も可とする。
⑶ コーチは、当該校の教職員(登録の必要なし)または、学校長が認める 18 歳以上の者（ただし高等学校在学中は認めない）でコーチ登録をした者に限る。コーチ登録は所定の申請書を高体連専門部へ提出したものとする。マ

ネージャーは当該校の教職員または生徒とする。

(4) 監督・コーチ・マネージャーは、県協会倫理規定等に違反しているものは認めない。

(5) 外国人留学生の参加は１チーム２名までとし、コート内にはそのうちの１名とする。

７．使 用 球　(公財)日本バレーボール協会公認人工皮革カラーボール

男子・・ミカサＶ３００Ｗ　女子・・モルテンＶ５Ｍ５０００

８．参加申込　期　日　**８月２０日（木）必着（不参加の場合も送付ください）**

宛　先　富山高校　飯田萌里教諭までメールにて申し込む。

Mail:iida-moeri@ed.pref.toyama.jp

※申込書・申込 Excel データ・ＭＲＳ加入一覧をメールで送信すること。

９．参 加 料　１チーム　参　加　料　１０，４００円（手数料は各チームで負担）

振込先　北陸銀行小杉支店　普通 5042910

富山県高体連バレーボール専門部

振込期間　**８月３日（月）～８月１９日（水）**　厳守

10．表　彰　３位までを表彰

11．代表者会議・組合せ抽選会　期　日　**令和８年８月２７日（木）　１４時３０分～**

場　所　富山県総合体育センター　会議室

※ベスト８以上の２次抽選会は富山テレビ放送にて行う。日時は、決定次第連絡する。

12．諸 連 絡　(1) 競技は９時 30 分（決勝戦は 10 時 00 分）開始とする。 開館は８時 00 分とする。

(2) 選手変更等は所定の用紙に記入の上、一次予選参加チーム、二次予選から参加のチームともに大会参加初日に競技部へ提出すること。その後の選手変更は大会を通して認められない。ただし、選手登録に関してやむを得ない問題が発生した場合は専門部へ届け出ること。その際は対応について別途協議の上、当該校に通知する。

(3) この大会の男女優勝校は、全日本高等学校バレーボール選手権大会への出場権を得る。

(4) 参加申込書に、審判資格を有するものを監督・コーチ・マネージャー（生徒は除く）に登録しなければならない（帯同審判員制)。登録しない場合は、参加資格がないものとし、参加を認めない。登録がありながら、試合当日に会場に来られない場合も参加資格がないものとし、参加を認めない。また、試合当日に何らかの理由があり会場に来られない場合は、大会当日の第１試合までに競技部に連絡すれば、この限りではない。

(5) 選手の競技中の傷病に対する応急処置(医者による経費は自己負担)は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。